

病態制御医学講座／内科学(3)分野附属病院／第三内科

1. 領域構成教職員・在職期間

教授	石塚 全	平成24年12月-
准教授	此下 忠志	平成12年6月-
講師	鈴木 仁弥	平成2年6月-平成2年10月 平成9年6月- (平成26年1月-現職)
助教	梅田 幸寛	平成12年4月-平成13年4月 平成16年10月- (平成21年4月-現職)
助教	森川 美羽	平成17年10月- (平成24年4月-現職)
助教	安齋 正樹	平成10年4月-平成11年2月 平成14年4月-平成14年9月 平成21年4月- (平成26年1月-現職)
助教	早稲田 優子	平成29年4月-
特命講師	銭丸 康夫	平成15年7月-平成17年9月 平成23年8月- (平成30年4月-現職)
特命助教	今川 美智子	平成15年4月-平成16年5月 平成19年6月- (平成27年4月-現職)

2. 研究概要

研究概要

【呼吸器グループ】

1. FDG-PETの呼吸器疾患診断への臨床応用

活性化した炎症細胞では、GLUT発現の亢進やHexokinaseの活性化が報告されており、悪性腫瘍以外の炎症性疾患にも集積が見られる。当科では高エネルギー医学研究センターと共同し肺癌のみならず様々な炎症性肺疾患のデータの集積を継続している。

2. 新しいトレーサーを用いたPETによる肺癌診断への応用

腫瘍診断において一般的に用いられているFDGに加え、チミジンのアナログであり細胞増殖のマーカーとなりうる18F-FLTを用いたPET画像の検討を継続中である。

3. MRI、FDG-PET/MRIの呼吸器疾患診療への臨床応用

胸部病変の診断に対するMRIの有用性は、近年、拡散強調画像やSTIR像などの撮像シーケンスの改良によりその有用性は高まっている。当グループでもMRIを肺癌診療に取り入れ、臨床的研究を継続している。さらに免疫チェックポイント阻害薬の治療効果予測におけるFDG-PET/MRIの有用性の検討を実施中である。

4. 仮想気管支鏡と極細径気管支鏡およびガイドシース気管支鏡内超音波断層法の有用性の検討

当院では仮想気管支鏡 (Virtual Bronchoscopic Navigation) システム、極細径気管支鏡、ガイドシース気管支鏡内超音波断層法 (EBUS-GS) システム、超音波気管支鏡ガイド下針生検システム (EBUS-TBNA)、等を導入し、それら新しいデバイスの有用性を検討している。

5. 細胞外酸性の慢性気道炎症、気管支喘息の病態へ及ぼす影響に関する研究

ヒト気道上皮細胞およびヒト気管支平滑筋細胞に発現し、細胞外酸性を感知する受容体 (プロトン感知性Gタンパク質共役型レセプター) の一つであるOvarian cancer G-protein-coupled receptor 1 (OGR1) の気道炎症における役割について基礎的研究を進めている。

6. 非小細胞肺癌に対する2次化学療法に関する臨床試験

非小細胞肺癌に対するアルブミン結合型パクリタキセルの効果と安全性に関する臨床試験を主任研究機関として実施し、試験を終了し、学術論文を発表した (Medicine (Baltimore) 96: 51 (e9320), 2017)。

7. 重症・難治性喘息に関する臨床研究

重症喘息患者に対する分子標的薬 (オマリズマブ、メボリズマブ、ベンラリズマブ) の効果と安全性に関する検討を行っている。また、2015年度に重症喘息に対する新規非薬物療法 (気管支サーモプラスティ) を国立大学として国内で最初に実施したが、症例を集積している。また、CT画像を用いて分子標的薬、気管支サーモプラスティの気管支壁肥厚などの評価を行っている。気管支サーモプラスティに関して施設共同研究にも参加している。

8. コントロール不良糖尿病患者における結核発病リスクに関する研究

HbA1cが7以上の患者 (呼吸器内科または内分泌代謝内科入院中) に同意を得たうえでクオンティフェロン検査を行い、目標症例200例の検査を終了した。

【内分泌・代謝グループ】

1. RAS系コンポーネントの遺伝子発現に関する研究を進展させ“アンジオテンシンIV受容体の新規高感度測定系による分子遺伝学的ならびに臨床的評価”について検討。(文部科学省科学研究費補助金 基盤研究)

2. 日本学術振興会二国間交流事業協同研究「子癩前症の早期診断に関連する諸因子に及ぼすHIV感染の影響」を南アフリカ共和国と実施。(JSTプロジェクト)

3. “ゲノム情報を活用した糖尿病の先駆的診断・治療法の開発研究”(独立行政法人医薬基盤研究所 保健医療分野における基礎研究推進事業研究プロジェクト) 分担分 (2005年~2010年) で得られた成果について、発展的に継続。

4. 共同研究体、Genomic Disease Outcome Consortium (G-DOC) Study InvestigatorsをUMIN-CTRに登録し遺伝子コホート研究を展開。

5. “脂肪心筋”の病態生理と治療法に関する研究:

肥満・糖尿病患者で認められる“脂肪心筋”が心機能を障害するメカニズムは十分に解明されていない。我々は脂肪滴関連蛋白Perilipin (PLIN) 2に着目し、PLIN2が脂肪心筋の発生と心機能に与える影響をtransgenic/knockoutマウスを作製して解析している。近年、PLIN2過剰発現による脂肪心筋は心房細動を誘発することを発見し、そのメカニズムを報告した。また、高度の脂肪心筋をきたして早期に心不全に至るATGL欠損マウスを用いて、脂肪心筋に対する遺伝子治療や薬物治療の効果を検討している。これらの研究により生活習慣病患者に合併する“脂肪心筋”の病態生理を解明し、その予防法、治療法を確立することが目標である。

6. 心筋のエネルギー代謝に関する研究:

心筋はグルコースと脂肪酸を主なエネルギー源として利用するが、糖尿病、肥満症や飢餓状態では脂肪酸を主なエネルギー源とする。しかし過度の脂肪酸利用はミトコンドリアなどに負荷を与えるため、心筋細胞は遺伝子レベルで様々な防御機構を働かせている。我々はマイクロアレイの解析から脂肪酸利用に反応して誘導される酵素群を抽出し、それらの機能をTg/KOマウスモデルを用いて解析している。中でもケトン合成酵素HMG-CoA synthaseのmRNAが絶食や脂肪酸負荷で著明に増加することに着目し、心筋特異的過剰発現マウスを作製して解析している。

7. 糖尿病管理に関する臨床研究:

糖尿病血管障害の抑制には食後高血糖管理が重要であるが、入院インスリン治療者の約80%では食後1時間血糖値は十分に管理されていない。食後血糖値の完全なる正常化を目指して、インスリン、インクレチン製剤や各種内服薬により食後早期の血糖上昇を抑制する方法を検討している。また、続血糖モニタリングシステム (CGMS) を応用した新たな糖尿病管理法を探索している。

キーワード

【呼吸器グループ】肺がん診断、間質性肺炎診断、PET, MRI, 仮想気管支鏡、極細径気管支鏡、肺がん治療、重症気管支喘息、分子標的薬、気管支サーモプラスティ、プロトン、慢性気道炎症

【内分泌・代謝グループ】糖尿病学、高血圧学、内分泌代謝学、動脈硬化学、メタボリックシンドローム、レニン-アンジオテンシン系、レニン遺伝子、遺伝子多型、脂肪心筋 (症)、糖尿病性心筋症、遺伝子多型脂肪心筋 (症)、糖尿病性心筋症、エネルギー代謝

業績年の進捗状況

【呼吸器グループ】

- 疾患活動性評価の難しい特異性間質性肺炎の診断・予後評価に2時相FDG-PETが有用であることをEur J Nucl Med Mol Imagingに報告した。さらに症例を蓄積し、早期像と遅延像でのFDGの集積の変化率が長期生命予後に関連することを検証した。この内容を欧州呼吸器学会 (Barcelona 2013) で発表し、その成果がJ Nucl Med誌に掲載された (Umeda Y. et al. J Nucl Med 56: 1869-75, 2015)。
- 間質性肺炎の治療早期効果判定への2時相FDG-PET画像の有用性に関する検討を2012年度から開始し現在症例集積中である。
- これまで我々は当施設の高エネルギー医学研究センターと共同して肺癌におけるFLT-PET画像所見と無増悪生存期間と全生存期間の関係を検討し、日本肺癌学会総会 (京都 2014) で報告した。全身化学療法による血液毒性の予測因子としての腎椎へのFLT集積の有用性について、日本呼吸器学会 (大阪) で発表し、現在学術誌への投稿中である。
- 放射線科、呼吸器外科と合同で、FDG-PETとMRIの肺癌に対する化学療法の効果判定における有用性について検証し、学術誌に掲載された (J Magn Reson Imaging 38:80-88, 2013)。免疫チェックポイント阻害薬の治療効果予測におけるFDG-PET/MRIの有用性を評価するために症例集積中、学会発表を予定している。
- 当院の肺野末梢病変における極細気管支鏡と仮想気管支鏡との組み合わせによる診断率の検討を全国他5つの施設と多施設共同研究し、学術誌に掲載された (Am J Respir Crit Care Med 188:327-333, 2013)。
- また、当院での仮想気管支鏡とガイドドゥース気管支鏡内超音波断層法 (EBUS-GS) システムによる小型肺結節の診断能に関わる因子を検討し、FDG集積の程度とCT上の関与気管支の有無が重要であることを検証し、報告した (Lung Cancer 85: 47-52, 2014)。さらに、現在前向き研究として肺の良性・悪性の末梢病変に対して気管支鏡診断とPET所見の解析を行っている。
- ヒト気道上皮細胞株、およびヒト気管支平滑筋細胞を用いて、細胞外酸性で変動する遺伝子 (mRNA) を網羅的に解析した。ヒト気管支平滑筋細胞から細胞外酸性刺激によって分泌されるIL-8産生について、関与する細胞内シグナル伝達経路とステロイドによるIL-8産生抑制効果について研究を進め、論文投稿準備中である。
- 免疫チェックポイント阻害薬使用後のアルブミン結合型バクリタキセル単剤療法の有効性と安全性に関する第二相試験を開始し、症例を集積している。
- 気管支サーマブラスティ、分子標的薬の効果の評価に関して、日本呼吸器病学会学術講演会 (大阪) 日本呼吸器内視鏡学会 (東京) で発表した。現在症例を集積中である。
- コントロール不良糖尿病の結核発病リスクに関する研究を本年度、日本呼吸器学会学術講演会 (京都)、日本結核病学会 (金沢) で発表し、現在、論文の投稿準備中である。

【内分泌・代謝グループ】

これまで網羅的トランスクリプトーム解析により、糖尿病/高血圧を識別しうる比較的明確なクラスター形成を得たのち、Gene Ontology, Pathway 解析から angiotensin II 消去系全般の発現低下が示唆され、real-time PCR法での解析を完了し、AT4について可溶部分に対し抗体を設定し測定系を構築、測定条件の適正化も完了し実測し一定の成績を得てきたが、この後継研究として新規の文部科学省科学研究費補助金を得て、この高感度測定系のキットの作成を継続している。

これまでヒトレニン遺伝子転写調節機構解析による知見など (Kidney Int 1996, J Cell Biochem 2004, J Cell Biochem 2007) に基づき、Ca拮抗薬におけるレニン-アンジオテンシン系活性化の程度を検討し (J Hypertens 2010)、Caチャネル遮断薬の特性を比較評価し抗アルブミン尿効果の差異を説明 (Int J Cardiol 2013)。さらに継続して地域協力病院との大規模コホート (G-DOC Study Investigators) を用い、遺伝子転写レベルの研究からのトランスレシヨナルスタディとしての臨床研究を展開し、レニン遺伝子型についてゲノム薬理学的な成績を報告したが (Diabetes Care 2009, Curr Hypertens Rep 2011)、さらに血漿濃度との関係を明らかにした (Medicine 2014)。また、グループの市川らは糖尿病有病率と関連する遺伝子として、レニン-アンジオテンシン系のうち、アルドステロン合成酵素の意義を明らかにした (Acta Diabetologica 2014)。大学院生の牧野によりレニン遺伝子型による組織発現量の関係が明らかとされた (Plos One 2015)。2015年度に日本学術振興会二国間交流事業による南アフリカ、クワズルナタール大学から大学院生が1名来日約3か月滞在し、所定の実験を実施し完了したが、その成果を3本の論文にまとめ投稿中である。また、レニン-アンジオテンシン系に関連した臨床研究として、ARBへのN型Caチャネルの降圧薬としての効果についての論文を国際的学術誌に掲載している (Biosci Rep 2016)。

脂肪筋が不整脈を誘発する病態生理を解明するため、心筋特異的PLIN2過剰発現マウスを用いて解析を行っている。心筋PLIN2の過剰発現による脂肪筋がギャップジャンクション蛋白コネクシン43の細胞内局在性を変化させるメカニズムを解明するため、心筋脂質のリビドーム解析を行った。その結果、PLIN2による脂肪筋では21種類のトリグリセリドと2種類のジアシルグリセロールが増加し、2種類のフォスファチジルエタノールアミンが減少していることを発見し、日本糖尿病学会および日本動脈硬化学会にて報告した (佐藤)。さらにPLIN2による脂肪筋はGLP-1アゴニストのデュラグルチドで著明に改善することを同学会にて報告した (鈴木)。

特色等

【呼吸器グループ】

PET研究をはじめ総合画像診断の分野では当大学が最先端を走っており、呼吸器疾患の分野においても、当大学の高エネルギーセンターとの共同研究のもと、当グループによる研究成果が国内外で評価され、論文発表に繋がってきている。とくに、肺癌診断のみならず、他の肺疾患においても、PET画像やMRI画像による質的診断が有用であることが明らかとなり、新しい診断技術の開発に繋がっている。平成22年度から、本学高エネルギー医学研究センターと共同で肺癌の診断・治療反応性・予後評価におけるFLT-PETの有用性に関する検討も開始している。現在、18F-FLTをトレーサーとして用いることができる施設は限られ、肺癌における報告も世界的に見て限られており、本研究は非常に先駆的な内容である。さらに、高エネルギー医学研究センターにPET/MRIが導入され、肺がんの免疫チェックポイント阻害薬の効果予測に関する研究を開始した。

肺癌治療における組織型診断は、個別化治療の進歩に伴ってより重要となっており、各種気管支鏡による診断率の向上は重要である。当施設は気管支鏡診断の技術は全国でもトップクラスであり、実臨床において必要な肺癌診断に対し、高い診断率を誇っている。

気管支喘息の管理は吸入ステロイド薬を中心とした標準的治療法により飛躍的に改善したが、治療抵抗性の難治性喘息の病態の解明、COPDと喘息の合併患者の治療、管理、新規治療の開発は重要である。

【内分泌・代謝グループ】

- 国外機関の共同研究 RA系遺伝子のクローニングやACE遺伝子多型の発見と応用など、国際的な第一人者であるフランス国立医学研究所College de FranceのCorvol教授を中心としたグループ (仏 パスツール研究所、米 Emory Universityを含む) との共同研究を継続。南アフリカ共和国クワズルナタール大学との国際交流共同研究を展開。
- 関連病院との共同研究 全国10都府県、40施設にわたる共同研究、Genomic Disease Outcome Consortium (G-DOC) Study Investigators としてUMINIに登録して活動。
- 学会診療ガイドライン作成への関与。
- 脂肪筋の病態生理に関して、米国Stanford大学内科・内分泌代謝学Kraemer教授研究室と共同研究を継続している。

本学の理念との関係

【呼吸器グループ】

- トランスレシヨナルリサーチ (基礎的な研究成果の臨床応用) に繋がる研究を行っている。
- 呼吸器疾患の新たな画像診断技術の創設に寄与している研究と考えられる。

【内分泌・代謝グループ】

福井大学の重点領域の1つである「生体における分化・増殖などの情報伝達・制御機構、高次生体システムの発達・構築とその維持機構、及びそれらの異常の解明を通じ、生まれ、健やかに育ち、老いる過程に関する世界的に優れた研究を行う」に該当。

3. 研究実績

区分		総数	インパクトファクター (うち原著のみ)
		2018年分	2018年分
和文原著論文	ファーストオーサー	4	0 (0)
	コレスポンディングオーサー	0	0 (0)
英文論文	その他	9	22.88 (22.88)
	合計	9	22.88 (22.88)

(A) 著書・論文等

(1) 英文: 著書等

a. 著書

b. 著書 (分担執筆)

c. 編集・編集・監修

(2) 英文：論文等

a. 原著論文（審査有）

- 1830001** Handa T, Matsui S, Yoshifuji H, Kodama Y, Yamamoto H, Minamoto S, Waseda Y, Sato Y, Kubo K, Mimori T, Chiba T, Hirai T, Mishima M: Serum soluble interleukin-2 receptor as a biomarker in immunoglobulin G4-related disease. *Mod Rheumatol*, 28(5), 838-844, 20180928, #1.818
- 1830002** Saiki M, Kitazono S, Yoshizawa T, Dotsu Y, Ariyasu R, Koyama J, Sonoda T, Uchibori K, Nishikawa S, Yanagitani N, Horiike A, Ohyanagi F, Oikado K, Ninomiya H, Takeuchi K, Ishikawa Y, Nishio M: Characterization of Computed Tomography Imaging of Rearranged During Transfection-rearranged Lung Cancer. *Clin Lung Cancer*, 19(5), 435-440, 20180901, #4.204
- 1830003** Watanabe S, Saeki K, Waseda Y, Murata A, Takato H, Ichikawa Y, Yasui M, Kimura H, Hamaguchi Y, Matsushita T, Yamada K, Kawano M, Furuichi K, Wada T, Kasahara K: Lung cancer in connective tissue disease-associated interstitial lung disease: clinical features and impact on outcomes. *J Thorac Dis*, 10(2), 799-807, 20181001, #1.804
- 1830004** H. Imai, K. Kaira, K. Suzuki, M. Anzai, T. Tsuda, T. Ishizuka, T. Kuwako, I. Naruse, K. Nemoto, J. Uchino, N. Morozumi, S. Ishihara, K. Minato, T. Hisada: A Phase II study of afatinib treatment for elderly patients with previously untreated advanced non-small-cell lung cancer harboring EGFR mutations. *Lung Cancer*, 126, 41-47, 20181012, #4.486
- 1830005** Kaira K, Ono A, Kamide Y, Sunaga N, Koga Y, Saitoh JI, Shirai K, Ebara T, Hisada T, Ishizuka T: Phase I dose escalation study of pemetrexed and concurrent thoracic radiation in elderly patients with non-squamous non-small-cell lung cancer. *J Radiat Res*, 60(2), 228-233, 20181101, #2.031
- 1830006** Enomoto S, Shigemi H, Kitazaki Y, Ikawa M, Yamamura O, Hamano T, Tai K, Iwasaki H, Koizumi H, Hasegawa M, Takeda K, Nakamoto Y: Cladophialophora bantiana infection mimicking neuromyelitis optica. *J Neurol Sci*, 399(15), 169-171, 20181201, #2.448
- 1830007** Negoro Y, Yano R, Yoshimura M, Suehiro Y, Yamashita S, Kodawara T, Watanabe K, Tsukamoto H, Nakamura T, Kadowaki M, Umeda Y, Anzai M, Ishizuka T, Goto N: Influence of UGT1A1 polymorphism on etoposide plus platinum-induced neutropenia in Japanese patients with small-cell lung cancer. *Int J Clin Oncol*, 24(3), 256-261, 20190301, #2.61
- 1830008** Zenimaru Y, Yamada M, Suzuki J, Konoshita T: Hypopituitarism and central diabetes insipidus caused by central nervous system lymphoma. *Internal Medicine*, 57(22), 3335-3336, 20181115 (症例報告), #0.817
- 1830009** Kadowaki M, Yamada H, Sato K, Shigemi H, Umeda Y, Morikawa M, Waseda Y, Anzai M, Kamide Y, Aoki H-Saito, Hisada T, Okajima F, Ishizuka T: Extracellular acidification-induced CXCL8 production through a proton-sensing receptor OGR1 in human airway smooth muscle cells: a response inhibited by dexamethasone. *Journal of Inflammation*, 16(4), 20190219, #2.662

b. 原著論文（審査無）

c. 原著論文（総説）

d. その他研究等実績（報告書を含む）

e. 国際会議論文

(3) 和文：著書等

a. 著書

b. 著書（分担執筆）

c. 編集・編集・監修

(4) 和文：論文等

a. 原著論文（審査有）

- 1830010** 木戸口周平、浜田敏彦、橋本儀一、津田裕美子、大竹由香、前田文江、齋藤清隆、村井宏生、石塚 全、石崎武志、木村秀樹：健康小児から成人における強制オンレーション法(MostGraph)測定値の検討。 *臨床病理*, 66(7), 727-733, 20180701
- 1830011** 三ツ井美穂、安斎正樹、園田智明、島田昭和、長谷川稔、石塚 全：ニューモシスチス肺炎治療後に診断された臨床的無筋症性皮膚筋炎の1例。 *日本呼吸器学会雑誌*, 7(6), 399-403, 20181001
- 1830012** 此下忠志、浦邊真知、牧野耕和：SLC2A9 (GLUT9) 遺伝子多型とレニン-アンジオテンシン系活性化に関するメンデルランダム化法による関連解析。 *痛風と核酸代謝*, 42(1), 73-74, 20180725
- 1830013** 浦邊 真知、嶋山 沙織、中屋 隆裕、山田 実夏、市川 麻衣、佐藤 さつき、今川 美智子、藤井 美紀、牧野 耕和、銭丸 康夫、鈴木 仁弥、此下 忠志：糖代謝障害の進展と血清尿酸値。 *痛風と核酸代謝*, 42(1), 7-14, 20180725, DOI: org/10.6032/gnam.42.7

b. 原著論文（審査無）

c. 総説

1830014 石塚 全、園田智明：抗血栓薬、降圧薬、抗不整脈薬による薬剤性肺障害。 *最新医学*, 73(3), 98-104, 20180710

1830015 梅田幸寛、石塚 全：3.画像検査。 *呼吸器内科*, 34, 106-113, 20180901

1830016 石塚 全：職業性アレルギー。 *Modern Physician*, 38(10), 1081-1084, 20181001

1830017 此下忠志：病態とリスク因子対策 高血圧症における血漿レニン活性、レニン遺伝子と心血管疾患との関連。 *循環plus*, (18), 7-9, 20180420

d. その他研究等実績（報告書を含む）

e. 国際会議論文

(B) 学会発表等

(1) 国際学会

a. 招待・特別講演等

b. シンポジスト・パネリスト等

c. 一般講演（口演）

- 1830018** M. Yamada, J. Suzuki, M. Hirose, T. Nakaya, M. Ichikawa, S. Sato, M. Imagawa: Effects of Hormone-Sensitive Lipase Overexpression on Lipotoxic Cardiomyopathy in Mice Lacking Adipose Triglyceride Lipase. *American Diabetes Association's 78th Scientific Sessions, Florida (USA)*, 20180623
- 1830019** T. Konoshita, M. Urabe, S. Kaeriyama, T. Nakaya, M. Yamada, M. Ichikawa, S. Sato, K. Yamamoto, M. Imagawa, M. Fujii, Y. Zenimaru, J. Suzuki, Y. Makino: Association study of uric acid transporter GLUT9 genotype with the renin-angiotensin system. 28th European Meeting on Hypertension (第28回欧州高血圧学会), Barcelona (Spain), 20180609
- 1830020** H. Shigemi, T. Aratani, M. Hida, H. Tsukamoto, N. Goto, T. Ishizuka, H. Iwasaki: Analysis of Prognosis Factors Related with Mortality of Staphylococcus aureus Bacteremia in Our Facility. *ASM Microbe2018, Atlanta (USA)*, 20180608

d. 一般講演 (ポスター)

- 1830021** S. Sato, J. Suzuki, M. Hirose, T. Nakaya, M. Yamada, M. Ichikawa, M. Imagawa, Y. Zenimaru, S. Takahashi, F. C. B. Kraemer, T. Konoshita and T. Ishizuka: Overexpression of Perilipin 2 Induces Cardiac Steatosis and Atrial Fibrillation via Connexin 43 Remodeling, American Diabetes Association's 78th Scientific Session, Florida (USA), 20180623
- 1830022** Y. Zenimaru, J. Suzuki, T. Nakaya, M. Ichikawa, M. Yamada, S. Sato, M. Imagawa, F. B. Kraemer, T. Konoshita and T. Ishizuka: Heart-specific overexpression of HMG-CoA synthase 2 induces mitochondrial stress: adaptation via the ATF4 pathway, American Diabetes Association's 78th Scientific Sessions, Florida (USA), 20180623
- 1830023** A. Okada, H. Higemi, K. Sakon, A. Shimada, M. Satoh, M. Sugiyama, M. Yamaguchi, T. Sonoda, M. Kadowaki, M. Morikawa, Y. Umeda, Y. Waseda, M. Anzai, M. Sasaki, T. Koshiji, T. Ishizuka: Prediction of metachronous cancers following lung cancer in early stage, 11th AACR-JCA Joint Conference on Breakthroughs in Cancer Research: Biology to Precision Medicine, Maui (USA), 20190210
- 1830024** H. Shigemitsu, Y. Muroi, C. Matsuyama, Y. Yamashita, M. Hida, Y. Ideno, H. Iwasaki: Evaluation of hand hygiene in intensive care unit by using IoT (Internet of Things) and AI (Artificial Intelligence), 4th Aortea One health Symposium 2018, Wellington (New Zealand), 20181212
- 1830025** K. Yamada, S. Tsuchida, S. Matsuo, M. Yuasa, T. Yoshikawa, H. Shigemitsu, H. Iwasaki, Y. Ohshima: Japan The impact of the heaviest snowfall on an epidemic of seasonal influenza in Fukui Prefecture, IMED2018 International Meeting on Emerging Diseases and Surveillance, AUSTRIA, 20181111
- 1830026** H. Shigemitsu, K. Tai, M. Kadowaki, M. Anzai, Y. Umeda, Y. Waseda, M. Morikawa, A. Shimada, T. Ishizuka, H. Iwasaki: Trend of antimicrobial use and drug resistant bacteria and the comparison between our facility and 4 other facilities in Fukui prefecture, 第91回国際臨床薬理学会年会 第18回国際薬理学・臨床薬理学会議, 京都, 20180704
- 1830027** H. Shigemitsu, T. Aratani, M. Hida, H. Tsukamoto, N. Goto, T. Ishizuka, H. Iwasaki: Analysis of Prognosis Factors Related with Mortality of Staphylococcus aureus Bacteremia in Our Facility, ASM Microbe2018, Atlanta (USA), 20180608
- 1830028** Y. Waseda, S. Matsui, K. Yamada, K. Mizuguchi, S. Watanabe, K. Ito, M. Zuka, M. Malissen, B. Malissen, M. Kawano, T. Ishizuka: Evaluation of Lung Lesions in LAT Y136F Mutant Mice, ATS2018, San Diego, California (USA), 20180521
- 1830029** N. Enomoto, R. Egashira, K. Tabata, M. Hashisako, Y. Waseda, T. Ishizuka, S. Watanabe, K. Kasahara, S. Izumi, A. Shiraki, A. Miyamoto, K. Kishi, T. Kishaba, C. Sugimoto, Y. Inoue, K. Kataoka, Y. Kondoh, Y. Tsuchiya, T. Baba, M. Kitani, H. Sugiura, T. Tanaka, H. Sumikawa, T. Suda: Multidisciplinary Analysis of Thoracic Lesions in Patients with Systemic Lupus erythematosus: A Retrospective Multicenter Study, ATS2018, San Diego, California (USA), 20180521

e. 一般講演

f. その他

(2) 国内学会 (全国レベル)

a. 招待・特別講演等

b. シンポジスト・パネリスト等

- 1830030** 森川美羽、安齋正樹、門脇麻衣子、梅田幸寛、早稲田優子、石塚 全: 生物学的製剤と気管支サーマプラスティを併用した気管支喘息症例の検討, 第67回日本アレルギー学会学術大会, 千葉, 20180622

c. 一般講演 (口演)

- 1830031** 此下忠志, 浦邊真知, 佐藤さつき, 銭丸康夫, 藤井美紀, 牧野耕和: 尿酸代謝・血圧値に関するウロモジュリン遺伝子の相関解析, 第52回日本痛風・核酸代謝学会, 東京, 20190214
- 1830032** 此下忠志, 笠原美沙子, 浦邊真知, 俣山沙織, 中屋隆裕, 山田実夏, 市川麻衣, 山本勝司, 佐藤さつき, 今川美智子, 銭丸康夫, 鈴木仁弥, 藤井美紀, 牧野耕和: SLC2A9遺伝子多型とレニン-アンジオテンシン系活性化に関するメンデルランダム化法による関連解析, 第41回日本高血圧学会総会, 旭川, 20180914
- 1830033** 俣山沙織, 浦邊真知, 中屋隆裕, 山田実夏, 市川麻衣, 山本勝司, 佐藤さつき, 今川美智子, 藤井美紀, 牧野耕和, 銭丸康夫, 鈴木仁弥, 此下忠志: ATPbindingcassettesubfamilyGmember2 (ABCG2) 遺伝子多型と糖尿病性腎症の関連解析, 第61回日本糖尿病学会年次学術集会, 東京, 20180525
- 1830034** 浦邊真知, 俣山沙織, 中屋隆裕, 山田実夏, 市川麻衣, 山本勝司, 佐藤さつき, 今川美智子, 藤井美紀, 牧野耕和, 銭丸康夫, 鈴木仁弥, 此下忠志: SGLT2 (SLC5A2) 遺伝子多型と肥満度指数の相関解析, 第61回日本糖尿病学会年次学術集会, 東京, 20180525
- 1830035** 山田実夏, 鈴木仁弥, 浦邊真知, 俣山沙織, 中屋隆裕, 市川麻衣, 佐藤さつき, 今川美智子, 銭丸康夫, 弘瀬雅教, 此下忠志, 石塚 全: ホルモン感受性リパーゼの過剰発現がAdiposetriglyceridilipase欠損マウスの“脂肪心筋”に与える影響, 第61回日本糖尿病学会年次学術集会, 東京, 20180525
- 1830036** 佐藤さつき, 鈴木仁弥, 弘瀬雅教, 浦邊真知, 俣山沙織, 中屋隆裕, 山田実夏, 市川麻衣, 山本勝司, 今川美智子, 銭丸康夫, 生山祥一郎, 高橋貞夫, 石塚 全, 此下忠志: “脂肪心筋”が心房細動を惹起するメカニズムの探索—Perilipin2過剰発現マウス心筋のリビドーム解析—, 第61回日本糖尿病学会年次学術集会, 東京, 20180525
- 1830037** 鈴木仁弥, 佐藤さつき, 弘瀬雅教, 浦邊真知, 俣山沙織, 中屋隆裕, 山本勝司, 山田実夏, 市川麻衣, 今川美智子, 藤井美紀, 銭丸康夫, 生山祥一郎, 高橋貞夫, 此下忠志, 石塚 全: 心筋Perilipin2の過剰発現はdynamicsteatosisを誘発する, 第61回日本糖尿病学会年次学術集会, 東京, 20180525
- 1830038** 銭丸康夫, 鈴木仁弥, 浦邊真知, 俣山沙織, 中屋隆裕, 山田実夏市川麻衣, 佐藤さつき, 今川美智子, 此下忠志, 石塚 全: 心筋HMGCoAsynthase2 (HMGCS2) の過剰発現が心筋に与える影響, 第61回日本糖尿病学会年次学術集会, 東京, 20180525
- 1830039** 此下忠志, 浦邊真知, 俣山沙織, 中屋隆裕, 山田実夏, 市川麻衣, 山本勝司, 佐藤さつき, 今川美智子, 藤井美紀, 牧野耕和, 銭丸康夫, 鈴木仁弥: GLUT9 (SLC2A9) 遺伝子多型とレニン-アンジオテンシン系活性化に関するメンデルランダム化法による関連解析, 第61回日本糖尿病学会年次学術集会, 東京, 20180525
- 1830040** 松山千夏, 重見博子, 室井洋子, 出野義則, 桑原勇治, 田崎佐弥香, 岩崎博道: IoTを用いた手指衛生可視化の効果と限界 (Advantages and the limitation in visualization of hand hygiene compliance by using IoT), 第46回日本集中治療医学会, 京都, 20190301
- 1830041** 西村和美, 重見博子, 室井洋子, 松山千夏, 飛田征男, 岩崎博道: 本院における過去4年間の感染リンクナースによる手指衛生活動の評価, 第34回日本環境感染学会, 神戸, 20190223
- 1830042** 重見博子, 島田昭和, 中嶋康貴, 佐藤謙之, 杉山光寿, 園田智明, 山口牧子, 門脇麻衣子, 梅田幸寛, 早稲田優子, 安齋正樹, 山内高弘, 石塚 全: ステロイド治療後の初回化学療法開始後、腫瘍崩壊症候群を認めた非細胞肺がん, 第52回日本痛風・核酸代謝学会学術集会, 東京, 20190214
- 1830043** 西理恵, 重見博子, 根来英樹, 上田孝典, 山内高弘: 抗腫瘍性ヌクレオシドアナログ耐性白血病細胞株に対する抗アポトーシスタンパク標的薬の抗腫瘍効果, 第52回日本痛風・核酸代謝学会学術集会, 東京, 20190214
- 1830044** 桑子智人, 今井久雄, 解良恭一, 鈴木健介, 安齋正樹, 津田岳志, 石塚 全, 成清一郎, 根本健司, 内野順治, 両角延聡, 石原真一, 湊 浩一, 久田剛志: EGFR遺伝子変異を有する高齢者の非小細胞肺癌を対象としたアファチニブの有効性と忍容性の第2相臨床試験, 第59回日本肺癌学会学術集会, 東京, 20181129
- 1830045** 中尾明, 平沼修, 坂口才, 北俊之, 平岡範也, 石塚 全, 久保田豊, 川崎雅之, 後藤康洋, 今井久雄, 服部登, 吉村健一, 内野順治, 高山浩一: 高齢者EGFR遺伝子変異陽性かつT790M陽性例に対するOsimertinibの有効性と安全性の第2相試験, 第59回日本肺癌学会学術集会, 東京, 20181129

業績一覧

- 1830046** 山下芳範、岩崎博道、重見博子、室井洋子、飛田征男、出野義則: IoTを活用した院内感染管理の試み、第38回日本医療情報学会、福岡、20181123
- 1830047** 重見博子、藤林 哲、室井洋子、出野義則、石塚 全、岩崎博道、重見研司: Internet of things (IoT)を活用したICUでの手指衛生の可視化、第37回日本蘇生学会、天童、20181116
- 1830048** 出村住美、長谷川智子、上原佳子、北野華奈恵、磯波利直、木村秀樹、久田恭子、石塚 全: 高齢COPD患者の口腔状態と口腔セルフケアおよび口腔関連QOLの実態、第28回日本呼吸ケア・リハビリテーション学会学術集会、千葉、20181109
- 1830049** 青木希望、園田智明、佐藤謙之、杉山光寿、島田昭和、山口牧子、本定千知、重見博子、門脇麻衣子、早稲田優子、森川美羽、梅田幸寛、安齋正樹、塚本 仁、石塚 全: 肺腫瘍を疑い施行した気管支鏡検査でPasteurella multocidaによる肺結節と診断した1例、第93回日本結核病学会 第82回日本呼吸器学会 第67回日本呼吸器内視鏡学会 第52回日本サルコイドーシス学会 第81回呼吸器合同北陸地方会、福井、20181027
- 1830050** 佐藤謙之、早稲田優子、園田智明、杉山光寿、島田昭和、山口牧子、本定千知、門脇麻衣子、重見博子、梅田幸寛、森川美羽、安齋正樹、石塚 全、谷澤昭彦、伊藤春海、小林基弘、武村民子: 同種骨髄移植後に閉塞性細気管支炎を発症した急性リンパ性白血病の一部検例、第93回日本結核病学会 第82回日本呼吸器学会 第67回日本呼吸器内視鏡学会 第52回日本サルコイドーシス学会 第81回呼吸器合同北陸地方会、福井、20181027
- 1830051** 伊藤和広、岩崎博道、木下圭一、塚崎光、田居克規、今村信、森永浩次、吉尾伸之、中山俊、井上仁、重見博子、上田孝典、山内高弘: 血液疾患に合併したFNに対するカスポファンギンの有効性と安全性の検討: 他施設共同後方的研究、第80回日本血液学会学術集会、大阪、20181024
- 1830052** 重見博子、石塚 全、田居克規、伊藤和広、山内高弘、岩崎博道: 一般演題3 臨床2本院におけるアスペルギルス症の診断及び治療に関する後方的解析、第62回日本医真菌学会総会・学術集会、東京、20180909
- 1830053** H. Shigemi, M. Imagawa, T. Konoshita, T. Ishizuka: 国際セッション Retrospective study of relationship between hyperuricemia and dyslipidemia in check-up participants and outpatients, 第59回人間ドック学会学術大会、新潟、20180830
- 1830054** 武田俊宏、安齋正樹、佐藤謙之、杉山光寿、島田昭和、園田智明、山口牧子、本定千知、重見博子、門脇麻衣子、梅田幸寛、森川美羽、早稲田優子、石塚 全、三ツ井美穂: 難治性肺腫瘍に対して経気管支鏡下ガイドシースドレナージが有効であった2症例、第92回日本結核病学会 第81回日本呼吸器学会 第66回日本呼吸器内視鏡学会 第51回日本サルコイドーシス学会 第80回呼吸器合同北陸地方会、金沢、20180609
- 1830055** 森川美羽: 誰もが働きやすい環境づくりを目指して〜、第92回日本結核病学会 第81回日本呼吸器学会 第66回日本呼吸器内視鏡学会 第51回日本サルコイドーシス学会 第80回呼吸器合同北陸地方会、北陸支部調査報告男女共同参画セッション、金沢、20180609
- 1830056** 島田昭和、早稲田優子、杉山光寿、佐藤謙之、山口牧子、園田智明、門脇麻衣子、森川美羽、梅田幸寛、安齋正樹、石塚 全: クリオフィブリノーゲン血症の関与が問題となった慢性間質性肺炎の一例、第92回日本結核病学会 第81回日本呼吸器学会 第66回日本呼吸器内視鏡学会 第51回日本サルコイドーシス学会 第80回呼吸器合同北陸地方会、金沢、20180609
- 1830057** 伊藤和広、田居克規、重見博子、山内高弘、岩崎博道: 抗真菌薬によるサイトカイン産生修飾作用の特徴、第66回日本化学療法学会総会、岡山、20180601
- 1830058** 重見博子、田居克規、伊藤和広、山内高弘、岩崎博道: 本施設における抗菌薬使用と耐性菌動向 一本県感染症ネットワーク関連施設内での比較一、第92回日本感染症学会学術講演会・第66回日本化学療法学術総会、岡山、20180531
- 1830059** 田居克規、重見博子、伊藤和広、山内高弘、岩崎博道: 多発脊髄腫瘍により発症し診断に苦慮したCladophialophora Bantiana感染例、第92回日本感染症学会総会、岡山、20180531
- 1830060** 安齋正樹: 当院における全身麻酔下Bronchial Thermoplasty 9症例の検討、第41回日本呼吸器内視鏡学会学術講演会、東京、20180524
- 1830061** 吉澤孝浩、西川晋吾、齋木雅史、神山潤二、園田智明、道津洋介、内堀 健、北園 聡、柳谷典子、堀田 篤、大柳文義、西尾誠人: 新型デバイスViziShot2でEBUS-TBNAの診断率は向上するか?、第41回日本呼吸器内視鏡学会学術講演会、東京、20180524
- 1830062** 木戸口周平、浜田敏彦、橋本儀一、津田裕美子、村井宏生、石塚 全、石崎志志、木村秀樹: 呼吸リアクタンスとsp40メトリとの関連性、第67回日本医学検査学会、浜松、20180512
- 1830063** H. Shigemi, M. Satoh, M. Sugiyama, A. Shimada, M. Yamaguchi, T. Sonoda, M. Kadowaki, M. Morikawa, Y. Umeda, Y. Waseda, M. Anzai, T. Ishizuka: Retrospective Analysis of Lung Aspergillosis in Our Facility, 第58回日本呼吸器学会総会、大阪、20180427
- d. 一般講演 (ポスター)**
- 1830064** 銭丸 康夫、鈴木仁弥、浦邊真知、綿山沙織、中屋隆裕、山田 実夏、市川麻衣、佐藤さつき、今川美智子、此下志志、石塚 全: 心筋HMG-CoA synthase2 (HMGCS2)の過剰発現は心筋のミトコンドリアストレスを惹起する、第50回日本動脈硬化学会総会学術集会、大阪、20180712
- 1830065** 山田 実夏、鈴木仁弥、浦邊真知、綿山沙織、中屋隆裕、市川麻衣、佐藤さつき、今川美智子、康夫、瀬雅教、忠志、塚 全: ホルモン感受性リパーゼの過剰発現がadipose triglyceride lipase欠損マウスの血清パラメーターと心筋のperilipin群に与える影響、第50回日本動脈硬化学会総会学術集会、大阪、20180712
- 1830066** 佐藤さつき、鈴木仁弥、弘瀬雅教、浦邊真知、綿山沙織、中屋隆裕、山田実夏、市川麻衣、今川美智子、銭丸康夫、生山祥一郎、高橋貞夫、此下志志、石塚 全: Perilipin2過剰発現マウスにおける心筋細胞の誘発性と心筋細胞内脂質の関連性について、第50回日本動脈硬化学会総会学術集会、大阪、20180712
- 1830067** 鈴木仁弥、佐藤さつき、弘瀬雅教、浦邊真知、綿山沙織、中屋隆裕、山田実夏、市川麻衣、今川美智子、銭丸康夫、生山祥一郎、高橋貞夫、此下志志、石塚 全: 心筋Perilipin2の発現と機能: Perilipin2はdynamic steatosisを誘発する。第50回日本動脈硬化学会総会学術集会、大阪、20180712
- 1830068** 今川美智子、重見博子、笠原美沙子、綿山沙織、浦邊真知、中屋隆裕、山田実夏、市川麻衣、佐藤さつき、銭丸康夫、鈴木仁弥、此下志志、石塚 全: 皮膚科外来患者における糖尿病と皮膚真菌症との関連性についての現状解析、第61回日本糖尿病学会年次学術集会、東京、20180525
- 1830069** 重見博子、室井洋子、松山千夏、飛田征男、岩崎博道: 本施設における抗菌薬使用と耐性菌動向と他施設との比較、第34回日本環境感染学会、神戸、20190223
- 1830070** 室井洋子、重見博子、出野義則、松山千夏、飛田征男、岩崎博道: Internet of things (IoT)用いたモニタリングによる手指衛生遵守率向上への活用、第34回日本環境感染学会、神戸、20190223
- 1830071** 松山千夏、室井洋子、重見博子、出野義則、飛田征男、岩崎博道: 本院A病棟の中心静脈カテーテル管理の解析、第34回日本環境感染学会、神戸、20190223
- 1830072** 佐藤謙之、梅田幸寛、杉山光寿、島田昭和、山口牧子、園田智明、本定千知、門脇麻衣子、重見博子、森川美羽、早稲田優子、安齋正樹、辻川哲也、岡沢秀彦、石塚 全: 非小細胞肺癌に対するPD-1抗体治療のFLT-1PET画像を用いた早期効果予測、第59回日本肺癌学会学術集会、東京、20181201
- 1830073** 重見博子、石塚 全、田居克規、伊藤和広、山内高弘、岩崎博道: 一般演題3 臨床2本院におけるアスペルギルス症の診断及び治療に関する後方的解析、第62回日本医真菌学会総会・学術集会、東京、20180909
- 1830074** 伊藤和広、重見博子、田居克規、山内高弘、岩崎博道: Syk依存性経路を介したカスポファンギンによるサイトカイン産生修飾作用、第66回日本化学療法学会西日本支部総会、鹿児島、20181117
- 1830075** R. Nishi, N. Hosono, H. Shigemi, T. Ueda, T. Yamauchi: Bcl-2 inhibitor venetoclax augments cytotoxicity of cytarabine and clofarabine in drug - resistant leukemic cells vitro, 第77回日本癌学会総会、大阪、20180928
- 1830076** 重見博子、田居克規、伊藤和広、石塚 全、岩崎博道: 確定診断に難渋した脳膿瘍を伴った黒色真菌症の1例、真菌症フォーラム第24回学術集会 P-3-4、東京、20180509

業績一覧

- 1830077** 梅田幸寛、佐藤謙之、杉山光寿、中嶋康貴、三ツ井美穂、島田昭和、山口牧子、本定千知、門脇麻衣子、重見博子、森川美羽、早稲田優子、安斎正樹、辻川哲也、岡沢秀彦、石塚 全： Volumc-based analysisによる推体の FLT集積評価による癌化学療法後の血液毒性予測、第58回日本呼吸器学会総会、大阪、20180427
- 1830078** 森川美羽、安斎正樹、重見博子、杉山光寿、佐藤謙之、中嶋康貴、三ツ井美穂、島田昭和、山口牧子、本定千知、門脇麻衣子、梅田幸寛、早稲田優子、石塚 全： 気管支サーモプラスティの治療効果における画像的解析の検討、第58回日本呼吸器学会総会、大阪、20180427
- 1830079** H. Shigemitsu, M. Satoh, M. Sugiyama, A. Shimada, M. Yamaguchi, T. Sonoda, M. Kadowaki, M. Morikawa, Y. Umeda, Y. Waseda, M. Anzai, T. Ishizuka: Retrospective Analysis of Lung Aspergillosis in Our Facility, 第58回日本呼吸器学会総会、大阪、20180427
- 1830080** 早稲田優子、松井祥子、渡辺知志、佐藤謙之、杉山光寿、中嶋康貴、三ツ井美穂、島田昭和、園田智明、山口牧子、本定千知、門脇麻衣子、重見博子、梅田幸寛、森川美羽、安斎正樹、石塚 全： Lat Y136F knock-in マウス (IgG4関連肺疾患モデルマウス) の肺病変の解析、第58回日本呼吸器学会総会、大阪、20180427
- 1830081** 杉山光寿、森川美羽、中嶋康貴、佐藤謙之、三ツ井美穂、島田昭和、山口牧子、本定千知、重見博子、門脇麻衣子、梅田幸寛、早稲田優子、安斎正樹、石塚 全： 2種の抗体治療後に気管支サーモプラスティを施行し得た重症気管支喘息の2例、第58回日本呼吸器学会総会、大阪、20180427
- 1830082** 三ツ井美穂、石塚 全、安斎正樹、早稲田優子、森川美羽、梅田幸寛、門脇麻衣子、重見博子、本定千知、山口牧子、島田昭和、佐藤謙之、杉山光寿、中嶋康貴： 難治性肺膿瘍に対し経気管支的ガイドシース (GS) ドレナージが有効であった2症例、第58回日本呼吸器学会総会、大阪、20180427
- 1830083** 中嶋康貴、梅田幸寛、杉山光寿、佐藤謙之、三ツ井美穂、島田昭和、山口牧子、本定千知、門脇麻衣子、重見博子、森川美羽、早稲田優子、安斎正樹、石塚 全： 特発性肺線維症におけるビルフェニドンとニンテダニブの忍容性と使い分けに関する検討、第58回日本呼吸器学会総会、大阪、20180427
- 1830084** 榎本紀之、江頭玲子、田畑和宏、笠原寿郎、岸 一馬、石塚 全、井上義一、近藤康博、須田隆文： 全身性エリテマトーデス関連胸郭内病変における臨床情報・HRCT・外科的肺生検組織を用いた多面的検討
多施設共同、後ろ向き研究、第58回日本呼吸器学会総会、大阪、20180427
- 1830085** 佐藤謙之、早稲田優子、杉山光寿、中嶋康貴、三ツ井美穂、島田昭和、山口牧子、本定千知、門脇麻衣子、重見博子、梅田幸寛、森川美羽、安斎正樹、石塚 全： 当院における肺胞蛋白症4例の検討、第58回日本呼吸器学会総会、大阪、20180427
- 1830086** 山口牧子、佐藤謙之、杉山光寿、中嶋康貴、三ツ井美穂、島田昭和、本定千知、早稲田優子、梅田幸寛、森川美羽、安斎正樹、門脇麻衣子、石塚 全： 脳転移を有する肺癌患者における症候性てんかん発症リスクの検討、第58回日本呼吸器学会総会、大阪、20180427
- e. 一般講演**
- f. その他**
- 1830087** 森川美羽： 福井大学におけるBTの経験より安全な処置を目指して～、第41回日本呼吸器内視鏡学会学術講演会、ランチョンセミナー6 うまくいくBTのコツ、教えます、東京、20180524
- (3) 国内学会 (地方レベル)**
- a. 招待・特別講演等**
- b. シンポジスト・パネリスト等**
- c. 一般講演 (口演)**
- 1830088** 笠原美沙子、鈴木仁弥、俣山沙織、浦邊真知、中屋隆裕、佐藤さつき、今川美智子、銭丸康夫、此下忠志、石塚 全： 2型糖尿病の増悪を契機に急性肺炎を発生したV型高脂血症の1例、第237回日本内科学会北陸地方会、金沢、20190317
- 1830089** 俣山沙織、笠原美沙子、浦邊真知、中屋隆裕、山田実夏、市川麻衣、佐藤さつき、今川美智子、銭丸康夫、鈴木仁弥、此下忠志： SU薬と抗不整脈薬の使用中に巨大肝臓の合併を認め低血糖をきたした症例、第92回日本糖尿病学会中部地方会、名古屋、20180922
- 1830090** 田居克規、重見博子、伊藤和広、山内高弘、岩崎博道： 全身播種を伴う迅速発育性抗酸菌Mycobacterium senegalenseによる踵骨骨髓炎の1例、第61回日本感染症学会中日本地方会学術集会、鹿児島、20181116
- 1830091** 吉川大介、安斎正樹、佐藤謙之、杉山光寿、島田昭和、山口牧子、園田智明、重見博子、門脇麻衣子、梅田幸寛、森川美羽、早稲田優子、石塚 全、三ツ井美穂： 軟性気管支鏡下に通常生検鉗子にて完全切除し得た内腔発育型気管支内過誤腫の1例、第73回日本肺癌学会北陸支部会学術集会、金沢、20180707
- d. 一般講演 (ポスター)**
- 1830092** 浦邊真知、笠原美沙子、俣山沙織、中屋隆裕、佐藤さつき、今川美智子、銭丸康夫、鈴木仁弥、此下忠志、石塚 全： 後期ダンピング症候群、視床下部性副腎皮質機能低下症による低血糖性片麻痺の1例、第235回日本内科学会北陸地方会、金沢、20180617
- e. 一般講演**
- f. その他**
- (4) その他の研究会・集会**
- a. 招待・特別講演等**
- 1830093** 石塚 全： アレルギー性喘息の病態と重症例への抗体製剤選択、第5回総合アレルギー講習会 教育セミナー2、アレルギー性喘息の病態と重症例への抗体製剤選択、大阪、20181215
- b. シンポジスト・パネリスト等**
- c. 一般講演 (口演)**
- 1830094** 此下忠志： 健康寿命の延伸を目的とした降圧療法—RA系抑制の観点から—、第7回臨床高血圧フォーラム、京都、20180519
- 1830095** 園田智明、石塚 全： ニューモシスチス肺炎を合併し診断治療に難渋したamyopathic DMの1例、第97回福井県医学会総会、どうしてももう一度聞きたいアンコール演題、福井、20180617
- 1830096** 田居克規、重見博子、伊藤和広、山内高弘、岩崎博道： リケッチア症診療の手引き作成に関する報告、SADI2018第26回ダニと疾患のインターフェイスに関するセミナー、函館、20180617
- d. 一般講演 (ポスター)**
- 1830097** 梅田幸寛、森川美羽、安斎正樹、鈴木慎吾、門脇麻衣子、早稲田優子、重見博子、園田智明、山口牧子、島田昭和、佐藤謙之、杉山光寿、辻川哲也、岡沢秀彦、石塚 全： 非小細胞肺癌に対するニボルマブ、早期効果予測における統合型FDG-PET/MRIの有用性、第11回呼吸機能イメージング研究会学術集会、東京、20190126
- e. 一般講演**
- f. その他**

(C) 特許等

区分	内容 (発明の名称)	発明者又は考案者
----	------------	----------

(D) その他業績

4. グラント取得

(A) 科研費・研究助成金等

区分	プロジェクト名	研究課題名	代表者名	分担者名	期間(年度)	金額(配分額)
区分	研究種目	課題名	代表者名	分担者名	期間(年度)	金額(配分額)
文部科学省科学研究費補助金	基盤研究(C)	IgG4関連肺疾患の病変形成に関するTh2サイトカイン阻害の影響	早稲田 優子		2018	1170000
文部科学省科学研究費補助金	基盤研究(C)	アンジオテンシンIV受容体の新規高感度測定系による分子遺伝学的ならびに臨床的評価	此下 忠志		2018	1560000
文部科学省科学研究費補助金	基盤研究(C)	脂肪滴による心筋Gap Junctionリモデリング機序の解明	鈴木 仁弥		2018	1820000
学内競争的資金	平成30年度共同研究スタート支援	妊娠高血圧症腎症(子癩前症)の関連遺伝子発現による病態解明	此下 忠志		2018	400000
学内競争的資金	平成30年度「ライフサイクル医学」推進学部長裁量経費	免疫チェックポイント阻害剤の治療効果予測における統合型FLT-PEI/MRIの有用性の検	佐藤 謙之		2018	500000

(B) 奨学寄附金

受入件数	35
受入金額	14300000

5. その他の研究関連活動

(A) 学会開催等

区分	主催・共催の別	学会名	開催日	開催地
----	---------	-----	-----	-----

(B) 学会の実績

学会の名称	役職	氏名
日本呼吸ケア・リハビリテーション学会	北陸支部長(その他)	石塚 全
日本肺癌学会北陸支部	評議員	石塚 全
日本内科学会	評議員	石塚 全
日本アレルギー学会	代議員	石塚 全
日本呼吸器学会	代議員	石塚 全
国際喘息学会日本北アジア部会	幹事(その他)	石塚 全
日本職業・環境アレルギー学会	評議員	石塚 全
International Society of Hypertension国際高血圧学会	一般会員	此下 忠志
日本腎臓学会	編集委員	此下 忠志
日本高血圧学会	評議員	此下 忠志
米国内分泌学会	一般会員	此下 忠志
北陸循環器疾患薬物療法研究会	幹事(その他)	此下 忠志
日本心血管内分代謝学会	評議員	此下 忠志
日本内分泌学会北陸支部	評議員	此下 忠志
日本内分泌学会北陸支部	事務局長(その他)	此下 忠志
日本内科学会北陸支部	事務局長(その他)	此下 忠志
日本内科学会北陸支部	評議員	此下 忠志
American Society of Nephrology	一般会員	此下 忠志
米国腎臓学会	一般会員	此下 忠志
日本高血圧学会	一般会員	此下 忠志
日本循環器学会	一般会員	此下 忠志
日本透析医学会	一般会員	此下 忠志
日本内科専門医会	一般会員	此下 忠志
European Renal Association	一般会員	此下 忠志
欧州腎臓学会	一般会員	此下 忠志
日本糖尿病学会	一般会員	此下 忠志
日本内分分泌学会	評議員	此下 忠志
日本リウマチ学会	一般会員	此下 忠志
日本内科学会	一般会員	此下 忠志
国際腎臓学会	一般会員	此下 忠志
日本腎臓学会	評議員	此下 忠志
日本臨床内科医会	一般会員	此下 忠志
アメリカ糖尿病学会	一般会員	鈴木 仁弥
日本内分分泌学会	一般会員	鈴木 仁弥
アメリカ心臓病学会	一般会員	鈴木 仁弥
動脈硬化学会	一般会員	鈴木 仁弥
日本循環器学会	一般会員	鈴木 仁弥
日本糖尿病学会	一般会員	鈴木 仁弥
日本内科学会	一般会員	鈴木 仁弥
日本呼吸ケア・リハビリテーション学会	一般会員	梅田 幸寛
日本結核学会	一般会員	梅田 幸寛
日本アレルギー学会	一般会員	梅田 幸寛
日本臨床腫瘍学会	一般会員	梅田 幸寛
日本呼吸器学会	一般会員	梅田 幸寛
日本肺癌学会	一般会員	梅田 幸寛
日本呼吸器内視鏡学会	一般会員	梅田 幸寛
日本内科学会	一般会員	梅田 幸寛

(C) 座長

国内学会	学会名	氏名
------	-----	----

(D) 学術雑誌等の編集

学術雑誌等の名称	委員長(主査)・委員	氏名
----------	------------	----

(E) その他

1830098

早稲田優子: ふくいのドクター相談室 長引く咳 肺疾患や薬の副作用不安(早稲田)(福井), 20180503